

2025 年 7 月 25 日

フリー株式会社

(証券コード: 6238 東証プライム)

株式会社セガ フェイブ

2025 年 7 月で“プリクラ®”は誕生 30 周年！

プリで青春を過ごしたみなさんへ感謝の気持ちを込めてお届けする

30 周年記念プロジェクトがスタートします！

平成から令和まで、ティーントレンドと共に歩む「プリの歴史 30 年」を本日 7 月 25 日公開

30 年愛される秘訣は、時代に合わせた変化と“自己肯定感・自己表現欲・繋がりたい欲”を満たす仕掛け

1995 年 7 月 25 日に発売された「プリント倶楽部®」(セガ/アトラス)から始まったプリントシール機は、今年で誕生 30 周年を迎えます。

フリー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:榎本雅仁、以下フリー)では、この 30 周年を記念して、プリントシール機の魅力をお届けする様々な企画を展開することを決定いたしました。時代と共に様々な進化と変化を遂げ、若者の青春の瞬間を作り続けてきたプリントシール機。令和の時代も“身近なエンタメ空間”として、みなさまの青春に寄り添い続けてまいります。青春に寄り添ってきた様々な企業様の協力を得ながら、みなさまに感謝の気持ちを込めてお届けする企画を楽しみにお待ちしております。



プリント倶楽部®, NICO MAKE (セガ フェイブ) / 花鳥風月 (ナムコ 現: バンダイナムコエンターテインメント) / ネコとヒョウ、美女cosme (メイクソフトウェア) / 美の条件 (辰巳電子工業) / Hitomi (TOMOエンターテインメント) / 美人、姫と小悪魔、LADY BY TOKYO、Melulu (フリー)

まずは、その 30 周年記念プロジェクトのスタートとして、フリーと株式会社セガ フェイブ(本社:東京都品川区、代表取締役社長執行役員:杉野行雄、以下セガ フェイブ)は、プリントシール機 30 年の歴史をまとめました。資料「プリの歴史 30 年」では、プリントシール機の移り変わりやティーントレンドとの関わり合いを文章と写真で紹介しています。

なお、本資料のまとめにはフリーがこれまでのプリントシール機の企画・開発で培った知見やデータを中心に作成。さらに、セガ フェイブ、株式会社バンダイナムコエンターテインメント、辰巳電子工業株式会社、加賀デバイス株式会社、TOMO エンターテインメント株式会社の協力を得ております。

<プリントシール機文化の発展のキッカケ>

プリントシール機第 1 号機は、1995 年 7 月 25 日に発売された「プリント倶楽部®」(セガ/アトラス)。本機は“プリクラ®”の愛称で親しまれ、1997 年 6 月末時点で累計出荷台数が約 22,000 台に上るなど大ヒットを記録しました。プリクラ®

をはじめとするプリントシール機は撮影した写真がその場で印刷できる楽しさで人気を博し、一大ブームを巻き起こしました。



記念撮影から、“可愛く・楽しく思い出を残せるもの”へ。時代と共に進化を続けるプリントシール機文化

フリーがプリントシール機事業に参入にした1998年には“全身プリ”が女子高校生を中心に大流行。1999年には美白ブームに乗じたプリントシール機が“盛れる”と話題になりヒットしました。この頃からプリントシール機は“可愛く・楽しく思い出を残せるもの”として、女の子たちのトレンドと共に様々な変化を遂げていくことになります。加えて、手帳やノートにシールを貼る“プリ帳”作り、プリントシール交換などの遊び方も定着し、女子高校生のマストコミュニケーションアイテムとしてその存在を確立しました。

以降、プリントシール機はティントトレンドと共にその写りや機能を進化させ続け、平成のギャルブームの代名詞ともいえる「花鳥風月」(ナムコ 現:バンダイナムコエンターテインメント)、プリ=盛れる写りを決定づけた「美人-プレミアム-」(フリー)、デカ目ブームから一転ナチュラルな写りを提案した「LADY BY TOKYO」(フリー)など様々な機種が登場。カメラアプリや写真の後加工が普及すると、顔などのパーツを自分好みに細部まで調整できるレタッチ機能が発達した「ハルイロセカイ」(フリー)等が人気を得ました。

近年では、“顔が盛れる”だけにとどまらない体験価値の提供を重視した機種が再び主流に。2025年・令和の今日に至っても、時代と共に写りや遊び方に変化はあるものの、その用途は変わりません。

<なぜプリントシール機が30年間愛され続けているのか>

フリーでは、プリントシール機が30年もの間愛されている理由を、“若年層の欲求を時代に合わせた変化で叶え続けてきたから”だと考えています。若年層の持つ“自己肯定感・自己表現欲・繋がりたい欲”を様々な形で満たせるのが、プリントシール機です。

盛れた！と感じられる写りや仕上がり、ペンやスタンプなどでの落書きとポーズやコーディネートで表す自分らしさ、一緒に過ごす撮影時間やシール・画像の共有で生まれる“ウチら感”——。プリントシール機が愛される要素は不変ですが、その表現は時代によって変化しています。時代それぞれのトレンドに合わせた変化と進化を続けることで、“身近なエンタメ空間”として新しい提案を続けて参ります。

FuRyu

プリが愛されつづける **3**つの理由

自己肯定感 盛り	自己表現欲 落書き	繋がりたい欲求 ウチら感
--------------------------------------	---------------------------------------	--

<資料「プリの歴史30年」の公開>

本資料では、1995年の「プリント倶楽部®」(セガ/アトラス)誕生から2025年まで、プリントシール機の30年にわたる変化と進化の歴史を、プリントシール機の企画開発で得た知見を交えて紹介しています。特にプリントシール機の変化・進化はティントトレンドとの関わり合いが深く、時代に合わせた機種の特徴を紐解いた内容は必見。さらに、技術的な進化やプリントシール機文化の転機などもご覧いただけます。

株式会社セガ フェイブ、株式会社バンダイナムコエンターテインメント、
辰巳電子工業株式会社、加賀デバイス株式会社、TOMO エンターテインメント株式会社

※この画像の無断転載・使用を禁じます。使用希望の方は、フュー株式会社 広報部(furyu-press@furyu.jp)までご連絡ください。

※この画像の無断転載・使用を禁じます。使用希望の方は、お問い合わせ先 広瀬社 curvesmass@curves.jp までご連絡ください。

■2011年～

2011～ 2012～

ナチュラル盛り

「内蔵カメラ」
→2011年
加工しすぎた顔を脱却し、ナチュラルに魅せる「ナチュラル盛り」が人気。顔とボディの両方を美しく魅せる「ナチュラル盛り」が人気。顔とボディの両方を美しく魅せる「ナチュラル盛り」が人気。

コーデ撮影が定番に

「ファッション」
→2012年
高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、コーデ撮影が定番に。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、コーデ撮影が定番に。

2013～ 2014～

理想の顔、実現!!

「理想の顔」
→2014年
「理想の顔」を実現。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、理想の顔を実現。

インスタ映え意識

「インスタ映え」
→2013年
「インスタ映え」を意識。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、インスタ映えを意識。

■2021年～

2021～ 2023～

レタッチ・メイク機能がさらに充実

「レタッチ・メイク機能」
→2021年
レタッチ・メイク機能がさらに充実。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、レタッチ・メイク機能がさらに充実。

盛れる+体験の価値が再び重視される

「盛れる+体験の価値」
→2023年
盛れる+体験の価値が再び重視される。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、盛れる+体験の価値が再び重視される。

2024～ 2025～

プリが30年愛され続けている理由とは…

「プリが30年愛され続けている理由とは…」
→2024年
プリが30年愛され続けている理由とは…。高画質のカメラと高画質のディスプレイにより、プリが30年愛され続けている理由とは…。

※本リリースに記載の内容は予告なく変更・中止となる場合がございます。
 ※美人、LADY BY TOKYO、ハルヒロセカイ 他は、フリー株式会社 商標、または登録商標です。
 ※「プリント倶楽部®」および「プリクラ®」は、株式会社セガの登録商標です。
 ※その他会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【報道関係者の方からのお問い合わせ】

フリー株式会社 広報部

TEL:03-5728-1765/FAX:03-6842-1878/メールアドレス: furyu-press@furyu.jp